

Rotary
District 2640



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-2017

5月

地区テーマ

対話から新たな一歩へ
共に楽しむロータリー

GOVERNOR'S
**MONTHLY
LETTER**

青少年奉仕月間

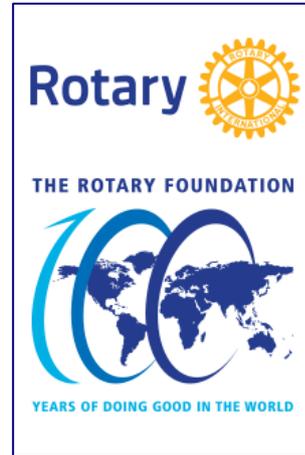
ガバナー 福井 隆一郎
Governor *Ryuichiro Fukui*



District
2640

2016-2017 年度
国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所

〒590-0985 堺市堺区戎島町 4-45-1 ボルタスセンタービル 1 階 101 号室
TEL (072) 223-1000 / FAX (072) 223-1005
HP : <http://rid2640g.com/fukui> / E-mail : fukui2016@wind.ocn.ne.jp



ポリオ撲滅をご支援ください。

2016-17年度は「ロータリー財団創立100周年」です



<http://rid2640g.com/fukui/>



<http://www.rotary.or.jp>



<http://www.facebook.com/RotaryJapan>

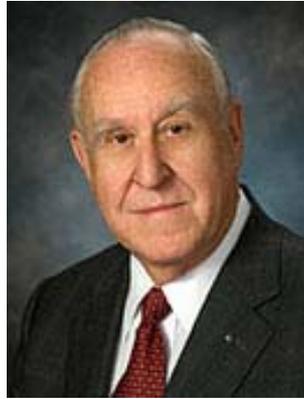
目 次

5月のRI会長メッセージ	RI会長 ジョン・ジャーム	1
5月のガバナーメッセージ	ガバナー 福井 隆一郎	2-3
コーディネーターニュース 5月号		4
ハイライトよねやま 205		5-6
新しい試みの合同例会	ガバナー補佐 山中 喜八郎	7
国際ロータリーの立法機関について	地区情報規定委員長 北岡 満	8
「青少年月間によせて」	地区青少年奉仕委員長 中西 秀文	9
地区活動報告		
ロータリー財団補助金セミナー報告	地区ロータリー財団委員長 中野 均	10
2017 学年度米山奨学生オリエンテーション・カウンセラーセミナー		
	地区米山記念奨学委員長 山本 佳弘	11
クラブ活動報告		
ゲスト卓話にダルビッシュ投手のお母様	高野山ロータリークラブ	12
創立 50 周年記念式典	高石ロータリークラブ	13
創立 40 周年記念例会	有田南ロータリークラブ	14
ロータリーカップジュニアゴルフ大会	田辺東ロータリークラブ	15
和歌山市子ども暗唱大会	和歌山城南ロータリークラブ	16
ロータリー モニュメント		
L. W. 号ブロンズ像・JR串本駅前	串本ロータリークラブ	17
大門坂入り口に石碑を設置	那智勝浦ロータリークラブ	18
我がクラブのテーマ		
田辺ロータリークラブ		19
白浜ロータリークラブ、新宮ロータリークラブ、有田 2000 ロータリークラブ		20
和歌山南ロータリークラブ、和歌山中ロータリークラブ		21
地区会員数・出席報告	2017 年 3 月	22
行事予定	2017 年 5 月	23

RI 会長メッセージ アトランタでお会いしましょう！

2016-17 年度 国際ロータリー
会長 ジョン・ジャーム

親愛なるロータリアンの皆さん、皆さんがこのメッセージをお読みになっているところ、6月10～14日にアトランタで開催される第108回国際ロータリー年次大会に向けての準備が最終段階に入っています。ロータリーが人類に奉仕したこの一年を祝うだけでなく、ロータリー財団を通じて世界でよいことをしてきた一世紀を祝う今大会は、史上最大かつ最高の国際大会の一つになると期待しています。



参加を決めていない人も、まだ間に合います。www.riconvention.org/ja から登録できます（大会会場で登録することもできます）。4万人内外のロータリアンが一堂に会し、アイデアを分かち合い、最高のひとときを過ごす。ロータリー年度を締めくくるのに、これ以上に素晴らしい方法があるでしょうか。

ポリオ撲滅におけるロータリーの友人でパートナーであるビル・ゲイツ氏の講演を、今年の国際大会で聴くことができるのを、とても楽しみにしています。また、6月9～10日に開催される会長主催平和会議に合わせて早めにアトランタにお越しください。キング牧師（マーティン・ルーサー・キング Jr.）の息女バーニス A. キング氏とコレッタ・スコット・キング夫人の講演が予定されています。

私の地元とも言えるアトランタで国際大会が開かれることを、とても光栄に思います。活気に満ちた、現代的な州都であるアトランタは、私の出身地テネシー州チャタヌーガからは車でたった2時間、有名な南部のおもてなしが経験できる素晴らしい街です。土曜の夜のキックオフイベント「Blue Jeans and Bluegrass」を皮

切りに、ホスト組織委員会が充実した週末を計画しています。

友愛の家から道路を渡ったところにあるセントニアル・オリンピック・パーク（100周年オリンピック公園）で、グラミー賞受賞歌手のリック・スキヤグスと彼が率いるバンド、ケンタッキー・サンダーの演奏に合わせて踊りませんか。100周年記念ブロックパーティーやアトランタ平和ツアーで旧交を温め、さらに新たな出会いが待っているでしょう。ハビタット（国際NGO）とともに家づくりのボランティアで汗を流したり、ポリオ撲滅3Kウォーク／ランに参加したりと、いろいろなイベントが目白押しです。そして、アトランタをたつ前には、友愛の家でのパーティーをお忘れなく。ロータリー財団の100歳記念パーティーが開催されます。もちろん、おいしいケーキとアイスクリーム付きですよ。

このまたとない機会を、ジュディーと私は皆さまと一緒に祝うのを楽しみにしています。南部のお国言葉では「with ya' all（「あなたたちと）」！。アトランタでお会いしましょう！



ジョン F. ジャーム RI 会長のメッセージやニュースは www.my.rotary.org/ja/news-media/office-president でご覧ください。



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 福井 隆一郎

未来に向かって

辻PG、岡本GE、檜畑GN、中野GNDそして福井が未来に向かって、大同団結しました。2640地区は、益々素晴らしい地区に発展すると期待しています。今後とも、皆様方のご協力をお願い申し上げます。



2640 地区 決議案（地区立法案検討会）

4月9日、和歌山JA会館で89名の選挙人の方々がお集まりいただき、開催されました。年度途中の開催で皆様にはご遠方の所、又、ご多忙にも関わりませずご参集いただき厚く御礼申し上げます。お陰様で議事はスムーズに進行しました。これも偏に皆様のご協力のお陰でございます。ありがとうございました。



1. 2017～20 審議会周期の代表議員と補欠議員選出については、5名の指名委員を選任し、指名委員が選出についての一切の方法を、一任することを満場一致で承認されました。規程審議会はご存知のように、ロータリーの大きな取り決めをする役割を占めています。昨年、かなり大きな変更がありました。我々もこれを機会に、他人任せにせず、真剣に考える必要があると思われます。
2. ガバナーエレクト年度の決算については、今年度は正式にスタートしたわけではありませんが、決算については今後の事もあり、報告をして監査は本番年度と一緒に受けることを、決めていただきました。もっと大事なことは、限られた予算の中で、地区資金の使用の再検討を、長期的な視点に立ってしていかなければなりません。
3. 日本のロータリー100周年の協力については、2020年東京オリンピックの年に日本のロータリーが入って、100年になります。それを祝う記念行事やイベントが行われます。100年を祝うこと、200円/一人の協力金を拠出する事に皆さんのご賛同をいただきました。これは日本全体のロータリアンがこの喜びを共有することが大事だと思います。100周年組織委員会から、今後様々な規格の提案がなされると思います。楽しみにしています。
4. RIJYEC（多地区合同奉仕活動）の組織に参加することについて、青少年交換が行われている中で、RIは危機管理、保険を含めて、NPO法人の組織を通じて行うように奨励されています。現在はガバナー会の議長がその役割をして、承認をしています。今後、世界の学生を結び付け、実

りある青少年活動をロータリーが支援するために、2640 地区も R I J Y E C の組織活動に同意をいただきました。青少年交換は、今後多くのクラブが参加し、地域の学生を支援していくことが大事です。

5. 過去にあった不正会計についても、緊急動議がなされ、今後も地区として対処していくことが、決められました。

和歌山東南ロータリークラブ

和歌山電鉄 貴志川線に図書贈呈をされました。ロータリー財団の地区補助金を使った素晴らしい活動でした。和歌山東南ロータリークラブは、以前から「たま電車」で有名な和歌山電鉄の貴志川線に、駅のベンチを寄付など、大変な応援をしておられます。当日は、伊太祈曽駅で図書の贈呈式がありました。経営をしている両備グループ本社の小嶋社長が来られ、素晴らしい贈呈式が行われました。報道各社も大勢来て、ロータリーの公共イメージ向上にも大いに貢献したと思います。今、鉄道が乗客の減少から、次々に廃線に追い込まれています。鉄道事業だけで、黒字なのは新幹線をはじめ限られた路線だけです。欧州などは公設民営が常識で、これからの人口減少、高齢化の社会に鉄道は欠かせないものとなってきています。是非、和歌山東南ロータリークラブの熱い思いを全国にロータリーの貢献として、取り上げていくのも大事なことかなと思います。



高石ロータリークラブ 50 周年 (詳細は P13 に掲載)

南海グリルで、華やかな 50 周年記念式典が行われました。当日、チャーターメンバーが 3 名も出席されました。その方々が一番喜んでおられたような気がします。網田会長はじめ 50 年を支えた伝統が、随所に垣間見えた気がします。当日はチャーターメンバーの嶋田氏をご講演をされ、ロータリーの神髄を語られました。私自身、当時のロータリアンとしての、自覚のすごさを実感しました。大変興味深いお話ばかりで、感心致しました。

有田南ロータリークラブ 40 周年 (詳細は P14 に掲載)

有吉佐和子の小説 有田川畔で有名な老舗旅館で、大勢の来賓がお越しになって、盛り上がったパ

ィでした。その記念事業は防犯カメラの贈呈として、100 万円を寄付されました。今、地域社会は様々な防犯への取り組みがなされています。その大きな効果をもたらす防犯カメラは地域に大いに役立つ素晴らしいものです。当日、多くの報道陣が詰めかけ、有田南ロータリークラブの素晴らしい奉仕活動を地元はじめ多くの方々にアピールして頂きました。



和歌山ロータリークラブ 80 周年

1937 年(昭和 12 年)4 月、神戸ロータリークラブをスポンサーとして、創立されました。地区内では最も歴史があるクラブです。当日、近大マグロの解体ショーがあり、姉妹クラブの外国のロータリアンが、大変興味深くご覧になっていました。又、兼田会長の素晴らしい紋付き袴姿は圧巻でした。何よりもクラブの歴史を感じさせる素晴らしい式典でした。



堺東ロータリークラブ

創立 45 周年記念式典が 4 月 25 日行われました。竹山堺市長はじめ多くのご来賓がお越しになり、大変盛大な式典でした。霧島ロータリークラブ、宮古東ロータリークラブ、堺おおいずみロータリークラブの方々もご出席されました。城戸会長の大変温なご性格がクラブ全体をまろやかな雰囲気になされ、素晴らしいクラブ運営をされています。これからも 50 年、100 年とご発展を祈念申し上げます。





■ 会員基盤向上に資する「ロータリー公共イメージ向上」について

さる3月27,28の両日東京で開催されたRI第1,2,3ゾーン会員基盤向上セミナーでは標記演題について各地の公共イメージコーディネーター関係者 数名がそれぞれの切り口から持論を大変熱く語られ、とても印象的で貴重な時間を過ごすことが出来た。RIはロータリー発展のため戦略計画を大々的に取り入れるよう推奨し、その束ねた3本の矢の内の一つである公共イメージ向上も特別に力を入れている。戦略計画の最終ゴールは何よりもクラブの発展、そして会員増強であり、その為のイメージ向上は必須であり、それを活かさねばならないと説いている。

112年前シカゴの街で4人の青年実業家が集まりロータリークラブを創立し、それが現在会員数120万人を超える世界的巨大組織に成長した。その要因はロータリーが常に内外への広報宣伝活動を効果的に継続して来たこと、そしてどの時代にもロータリー会員自ら日頃の理念に沿った職業奉仕を行い、世界中の各クラブが長年実施して来た質の高い奉仕活動を地域が世界が認知して来たからではないか。ここで先日のセミナーでの発表を参考にしながら今後の広報展開を如何になすべきかを考えてみたい。

●地区レベルで、

地区はクラブにロータリーのイメージ向上に繋がる情報を提供すべきである。例えばクラブ奉仕活動への取材活動を地区が代わってマスコミに申し入れる、クラブセントラルから情報収集を奨励する、地区へのBox投稿依頼を強く勧めている。特にIT、中でも各種SNSを駆使した映像による積極的発表、投稿は若い世代に強くアピールするだろう。一例として、第2670地区前田直俊ガバナー監修によるアニメ「おしえてロータリー」は日本語、英語版があり、FB、YouTube、DVD等を通して誰でも鑑賞可能。これらは広く地域社会でロータリーの啓発活動や、ロータリークラブ新入会員の研修にも役立つすぐれた教材である。(第1図参照)

●クラブレベルで、

会員が汗を流し、地域のために良い事をした事実をマスコミが取材し、のちにマスメディアに載ることはとても立派な業績であり、ロータリーを社会に理解して貰える千載一遇の良い機会です。ここに第2690地区玉島RCと米子4RCの奉仕活動が新聞記事になった例を紹介する。なお、この記事は現在RIのBoxに収めてあります。各クラブでとても簡単に操作できるBoxを利用し、活用して下さい。(第2図・第3図参照)

●ロータリアン個人レベルで、

忘れてならないのは、会員各自が果たして来た長年の「くちコミ作戦と真摯な奉仕活動」こそロータリー発展の最大貢献者であり、今後戦略計画実施への大きなヒントになると確信する。色々な意味で直接対面での意思疎通は何事にも変えがたいお金のかからない広報宣伝戦略であろう。(第3ゾーンARPC 伊藤文利 倉吉RC)

■ クラブ数 会員数

Zone 1	829	28,680
Zone 2	652	28,158
Zone 3	790	32,745
合計	2271	89,583

2017年4月10日現在のClub Centralのデータです。第2ゾーンの数值にはGUAM, MICRONESIA, NORTH ERN MARIANS, PALAUが含まれます。

■ BOX登録件数

187件(1.2.3ゾーン合計)
2017年4月10日現在



第1図



災害に備え、炊き出しの訓練をする生徒ら

倉敷・総社圏版
Kurusaki・Soja

災害発生 どう対応

玉島など中学生30人
炊き出し 搬送訓練

第2図

米の4ロータリークラブ
金沢翔子さんの書
全日空ホテルに寄贈
ダウン症の書家・金沢翔子さんの「東京都在住」が米子市内のロータリークラブ(RC)のために筆を執った書の披露が18日、同市米町の米子全日空ホテルであった。書の購入代金は、国際組織のロータリー財団がポリオ撲滅のために使う。

昨秋、境港市などで開かれたRCの地区大会で金沢さんが揮毫した。縦1・9び、横1・1びの和紙に大筆で書いた「夢」は、チャリティーオークションで米子市内のRC4団体で共同で購入した。「翔」と書か

れた作品は、米子RC所属の広江智恵和会理事長が購入し、運営する施設で展示する。2作品の代金計150万円はワクチンの費用などに充てられるという。

「夢」は、RCの例会などで利用する同ホテルに寄贈した。作品が掲げられた1階ロビーで開かれた式典にはRC関係者約20人が出席。勢いを感じさせる筆遣いの書に拍手がわいた。

地区大会で代表者に当たるガバナーを務めた庄司尚史第3次商會代表社員社長は「書を見るたびに、ポリオ撲滅への意識を高めてほしい」と話した。

(陰山篤志)

第3図

この書は第2690地区米子市内4RCが市民に末永く鑑賞してもらうために共同購入したものである。





ハイライトよねやま 205

2017年4月11日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 2016-17年度も残り3カ月 —

3月までの寄付金は前年同期と比べて6.6%減（普通寄付金0.7%増、特別寄付金10.3%減）、約8千万円の減少となりました。過去2年間、大口寄付が続いたため、今年度の寄付金はかなり減少しているようにも見えますが、7月～3月の累計額は、2010年度以降の同時期の平均額よりも上回っています。残りの約3カ月は、特別寄付金が主な寄付金収入となります。引き続き、米山記念奨学事業へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

さまざまな寄付のカタチ — 学友からの遺言寄付 —



遺言によって、指定した個人や団体へ指定した資産を残すことを「遺贈」といいます。当会では2000年度から、遺贈によるご寄付に対応するため「遺言寄付制度」を設けて、事業へご賛同いただける方のご意志を募っています。大阪在住の米山学友で、元関西米山学友会会長の林小微さん（台湾／1983-84／和歌山東RC）は、2009年1月、学友として初めて遺言寄付を申請してくださいました。そして、今年3月に事務局を再訪し、2回目の遺言寄付を申請されました。

最初の申請の際は、寄付の事例として紹介することを固辞された林さんですが、今回は、「学友にもこのような制度があることを知ってほしい」との思いから、紹介することを了承してくださいました。

林さんからのメッセージ

奨学会からの資料を見て「遺言寄付」という制度があることを知りました。2008年に学友会の用事で米山事務局を訪問したついでに、学友はできないのか聞いてみたところ、「できるが、まだ例はない」とのことだったので、「では、その第一号になりましょう」と申し出ました。主人の了解も得られたので、遺言寄付の申込書を提出し、今回は二度目の申込みをしました。これで頂いた奨学金に対して、ご恩の「倍返し」ができました。これから「10倍返し」できるよう、長生きしながら頑張りたいと思います。

2017学年度新奨学生オリエンテーションがスタート

2017学年度の奨学生は795人となりました。新規採用者が615人、継続者が180人です（4月10日現在）。国・地域別にみると、中国が39.5%、次いでベトナム13.8%、韓国11.9%、台湾5.0%の順となっています。ベトナムは2009学年度以降、台湾を抜いて3番目に奨学生数の多い国として著しく増加していましたが、今年は、韓国を抜いて2番目に多い割合を占めています。プログラム別では、学部・修士・博士課程ロータリー米山記念奨学金が747人（学部課程：292人、修士課程：265人、博士課程：190人）、地区奨励奨学金15人、クラブ支援奨学金2人、海外学友会推薦奨学金6人、海外応募者対象奨学金25人となっています。

4月～5月にかけて各地区でオリエンテーションが開催されます。オリエンテーションは初めて学生とカウンセラーが出会う場であり、奨学生としての義務やロータリーについて理解してもらう場です。確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かくお迎えくださいますようお願いいたします。

タイ米山学友会が創立 5 周年の総会を開催

タイ米山学友会の年次総会が 3 月 18 日、バンコク市内で開かれました。前国王の喪に当たり非公開での開催でしたが、学友 21 人とその家族のほか、学友会と親交のあるタイ、日本のロータリアンも出席し、総勢 41 人の親睦の集いとなりました。

2012 年の学友会創立を支援し、毎年の総会に欠かさず出席しているピチャイ・ラタクル元国際ロータリー会長からは、「皆の活動は、間違いなく日タイの友好



関係につながっています。米山梅吉翁の期待通りに社会貢献に励む姿に感心し、誇りに思います。これからも同じ考えの学友を増やして集い、良い活動を続けられるよう応援しています」との温かい言葉が送られました。シュティカーン・テプサン会長は「今後も皆さまの励ましのもとに、学友の皆と一緒に頑張っていきたい」と、力強く語りました。総会後は、全員で食事を楽しみながら、各国の学友会訪問時に贈られた記念品や学友からの提供品などのオークションが行われ、盛り上がりました。売上金はすべてニコニコボックスに納められ、次の社会貢献活動に活用される予定です。

地区研修・協議会用に米山の資料をお送りします

地区研修・協議会でお使いいただける米山記念奨学会の資料を、3 月 23 日～4 月中旬にかけて全地区へ発送しました。今年が目玉は、この 3 月に完成したばかりの人気シリーズ、『米山学友の群像 vol.5』！さまざまな分野で活躍する学友が目白押しです。ぜひご活用ください。

< 下記資料をお送りしています >

- ・ 豆辞典 (クラブ数×1部+予備 20部)
- ・ 米山学友の群像 vol.5 (同上)
- ・ クラブ米山奨学委員長の手引き (同上)
- ・ DVD「ひろがれ！人づくりの輪」(説明者用 1部)
- ・ 「米山記念奨学会DVDシリーズのご紹介」チラシ / 申込書 (説明者用 1枚)



モンゴル米山学友会 総会のご案内

日時：2017 年 5 月 14 日 (日) 10:00～

会場：ウランバートル市 TUUSHIN ホテル

連絡先：nbolormaa211@gmail.com (幹事：ボロルマー)

※なお今年は、初代会長ジャンチブ・ガルバドラッハさんが所属するフレール C (第 3450 地区)

創立 15 周年記念式典が、前日の 13 日 (土) に開催されます。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)

新しい試みの合同例会

ガバナー補佐 山中 喜八郎

福井ガバナーの活躍は、近くにいる私達に、これからのロータリーはこうだという事を、日々見せて頂いております。

その中で、一番大切なことは、数年続いた地区の混乱から、あるべく地区に生まれ変わる為の方針を次々に出されて、幾分か落ち着いた地区への姿が確実に見えてきたように思います。

特にその中で、地区方針に挙げられましたら「対話から新たな一歩 共に楽しむロータリー」まさにうってつけの標語でした。ガバナー公式訪問の事にも書いておられましたが、公式訪問で、クラブの皆様方と本当に胸襟を開いてお互い話し合い、気持ちを通じさせ、奉仕活動を通じて自己研鑽をし、成長できることがより鮮明になったと言っていていらして、正に其の通りだと思います。

さて、その中で、私たちも何かを施さなければと思い、新しい試みとして、堺北 RC の宇瀬会員の呼びかけで、4クラブ合同例会が堺南・



堺東南・堺清陵・堺北と各クラブが集まり、2016年10月13日に、ホテル・アゴーラリージェンシー堺で行われました。

よく考えると、私達のクラブ活動は、余りにも自分のクラブだけを見つめ、必死にクラブを守る事だけに専念し、少人数でのクラブ組織に慣れすぎてしまったのではないだろうかとも思い、ロータリーが見つめる道「超我の奉仕」は、やはり多くのロータリアンと共に夢を語り、奉仕の理想を求め活動する事が本位ではないでしょうか。堺北 RC の堀畑会員の締め言葉にもありました様に、「この合同会議で、ロータリーに対して悶々としていた気持ちが、目から鱗が落ちたような気がします。」と締めていらっしゃいました。

最後になりますが、各クラブの特徴を大切に守りながら、是非この4クラブ合同例会を通じて、これからのロータリークラブは何をすべきか、何を求めて進むべきか、を見出して参りたいものです。

結びになりますが、福井ガバナーの益々のご活躍と各クラブの発展と、皆様のご健勝をお祈りして、終わらせて頂きます。有難う御座いました。

尚、第二回目は、今月27日に行います。



国際ロータリーの立法機関について

地区情報規定委員会委員長 北岡 満

1. 新しい手続要覧について

昨年、3年毎の規定審議会が開催され、新たな手続要覧が発行されました。各クラブには既に1冊ずつ無料贈呈されておりますが、出来れば、全会員の皆様にお買い求めいただき、お手元に置いていただければ、幸いです。



新しい手続要覧を見ていただきますと、87頁以下に2016年の規定審議会で決まった、標準ロータリークラブ定款が掲載されていま



す。新しいロータリークラブ定款の内容については、地区からも何度か改訂のポイントを解説させていただきました。各クラブ細則に委ねられている「柔軟性」を導入する場合の例示についてもお伝えさせていただいております。各クラブの新しい細則については本年度末（2017年6月末）までに推奨ロータリークラブ細則を参考に改訂いただきますよう、お願いいたします。

2. 審議会代表議員の選出等について

3年に1度開催される規定審議会では組織規程に変更を加える制定案と、RI理事会の見解を表明する見解表明案について審議し、提案が行われます。規定審議会はRIの実質的な立法機関であり、RI事務局を行政機関とすれば、それと同位の重要な決定機関です。また、規定審議会と並行して、毎年オンラインで開催される決議審議会があります。



この会はRI理事会へ意見を表明し、推奨を行う決議案について投票する機関です。請願手続に近いものと思われます。

次の審議会は2019年に規定審議会、2017年・2018年・2019年に決議審議会が開催されます。そして、この規定審議会に制定案を提出する締切日が2017年12月31日。2017年～18年度の決議審議会に決議等を提出する締切日が2017年6月30日と決定されました。そのため、今年6月30日までに決議案を提出することが必要です。各クラブの皆様には、RI理事会に意見を表明したり、推奨する案件がありましたら、早急に地区ガバナー事務局にメールでご連絡下さい。

また、審議会の代表議員については地区につき、1名の代表議員を3年任期で選出しなければなりません。そして選ばれた代表議員は任期中に開催される3回の決議審議会と1回の規定審議会に地区の代表として出席します。この審議会の代表議員については2017年6月30日までに地区ガバナーはRIに報告しなければなりません。

3. 今後についての課題と、まとめ

RIの定款や各クラブの定款細則が何故このように大部で、緻密なものが必要なのか、私も入会当初には、大いに疑問に思いました。手続要覧の本の分厚さに驚いたものです。しかし、RI傘下のロータリークラブが全世界で33,000クラブ、そしてそのクラブに入会しているロータリアンの総数が120万人にもなり、RIの予算が3億5,000万ドルになる現在、もはや小さな国家予算にも匹敵する規模になってきています。RIは民間団体とはいえ、加入者、予算、さらには社会的な影響力では国際赤十字と比肩する大きさになっていると言わざるを得ません。その様な大きな団体になると、その影響力を適正に行使し、公正な運営を保つためには一定のルールが必要となってくることは避けられません。

「たかが手続、されど手続」と、言えるのではないのでしょうか。

「青少年月間によせて」

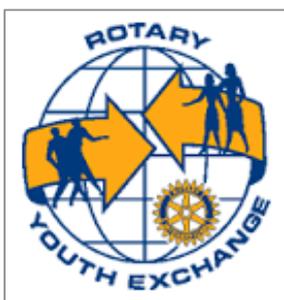
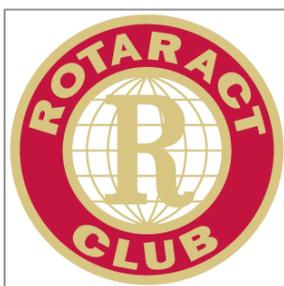
地区青少年奉仕委員長 中西 秀文

私は青少年に関するロータリアンの責務は、伴に汗をかいて実践し、青少年の模範となるべき行動を示すことだと思っています。



標準ロータリークラブ定款第6条には奉仕の第5部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって好ましい変化がもたらされることを認識するものであると記載されています。

その実践の場として青少年のための常設プログラムが、インターアクト、ローターアクト、青少年ライラ（RYLA）、青少年交換であり、それぞれの活動を通じて、年齢30歳までの次世代を担う若者がロータリアンの奉仕の精神を継承し、各分野で奉仕のリーダーとして成長してほしいという事。又将来良き社会人となり、地域に貢献する人材に成長し



てほしいという願いがこめられています。

青少年奉仕プログラムは単年度で完結するものではなく継続性が求められる活動であり、各ロータリークラブも地区も多年度に亘って取り組みを続けているのが、実情で青少年奉仕活動に関するロータリアンの労力と情熱により、実践されています。青少年奉仕活動は、継続事業であるが故に、ロータリークラブ内だけではなく、外部の団体や関係者への責任も多大なものがありますし、特にロータリアンは貴重な浄財を使っても、ロータリアン自らが奉仕の汗をかいてでも、若者に行動する勇気と実行力を示すことが大事な事です。

私は多年度にわたり、青少年活動に関わっているロータリアンの一人ですが、充実したロータリーライフを過ごす事ができています。

ロータリアンとして無関心や傍観者にならず、ロータリアンの倫理観に基づき「億劫にならず」「めんどろがらず」自ら奉仕の汗を流して頂きたいと願っています。



地区活動報告

ロータリー財団補助金セミナー報告

地区ロータリー財団委員長 中野 均

開催日時 平成 29 年 3 月
25 日 (土) 午後 1 時 30 分
から午後 4 時
場所 テクスピア大阪
内容 2017~18 年地区補
助金申請方法について



「財団は難しい、よくわからない」と聞きます。委員会として、解りやすく説明させていただくよう心がけました。

そこで、昨年「地区補助金申請ハンドブック」を作成し各クラブへ配信させていただき、地区補助金申請を多くのクラブから申請してもらうため、このハンドブックの内容を説明させていただきました。

地区補助金は、簡単で単年度で完了する事業で使用していただきたい旨の説明と、各クラブの補助金申請額の計算方法について計算式をお示しし、併せて申請様式の記入例を説明させていただきました。

皆さま方からロータリー財団へご寄付いただきましたお金は、皆さま方のクラブで補助金事業として有効に活用していただきますようご申請をお待ちいたしております。

申請受付期間 平成 29 年 5 月 1 日~6 月 30 日
申請方法 郵送 (郵便局の簡易書留)

メール・FAX は、受付不可としました。
申請書送付先 岡本ガバナーエレクト事務所
申請書受付順 郵便局の受付順とします。

続いて、財団資金推進小委員会委員長より、寄付「0」クラブ解消と、少しでも多くご寄付頂きたい旨のお願いをさせていただきセミナーを終了させていただきました。



2017 学年度米山記念奨学生 オリエンテーション・カウンセラーセミナー

地区米山記念奨学委員長 山本 佳弘

4月23日日曜日、よいお天気と大勢の参加者に囲まれて、2017 学年度米山記念奨学生オリエンテーションとカウンセラーセミナーを堺の南海グリルで開催しました。

2640 地区米山記念奨学委員会は、ロータリー年度ではなく学生年度で交代します。先月の終了式で 2016 年度近森委員長からバトンを引き継ぎ、2017 学生年度の重要な行事に約 80 名の参加者の祝福で奨学生も緊張の中、嬉しさであふれていました。

今年の奨学生は継続学生が 2 名、新規奨学生 14 名の 16 名で内訳は中国 7 名、ベトナム 4 名、韓国 2 名、フランス 1 名、スイス 1 名、ネパール 1 名となっています。

留学生は選考試験に合格しただけでは奨学生にはなれません。オリエンテーションで、奨学生として守るべき事柄の説明を受け、守れない時は奨学金の取り消しも有る事の説明を受け、納得した上で『確約書』にサインをして奨学生になります。

今年は学校関係者もオリエンテーションに参加して頂き、理解を深めて頂きました。同時刻別室でカウンセラーの役割とお願い、カウンセラー経験者による奨学生との接し方、注意等をカウンセラーとクラブ関係者に聞いてもらいました、本来カウンセラーか代理の方の出席が義務となっていますが、今回は殆どの参加者が関心を持ち聴講して頂き感謝の言葉も有りません。

入学式での奨学生代表の確約書宣言からは、しっかりと奨学生の心構えが感じとれた宣言でした。

今回、第一回目の奨学金をクラブではなく式典で渡すことにしました。2640 地区では初めての事で賛否はあると思います。今までは、初めての例会出席で 4 月～5 月の 2 ヶ月分の奨学金を受け入れクラブで支給していました。

式典で授与の後、奨学生になった嬉しい気持ち、今後の抱負を、大勢の参加者に聞いていただけただけなのは良かったと思います。

米山記念事業と奨学生に関心を持って頂き、受け入れクラブだけではなく地区全体で見守って頂ければと思います。大勢のご参加に感謝して、今後のご参加もお願いします。



クラブ活動報告

ゲスト卓話にダルビッシュ投手のお母様

高野山ロータリークラブ
会長 前 清

3月24日(金)、当クラブの例会にメジャーリーグ、テキサスレンジャーズ所属のダルビッシュセファットファリード有選手のお母様、NPO法人 Win-Win (ウィンウィン) 代表理事、ダルビッシュセファット郁代様を卓話ゲストにお招き致しました。

タイトルは「子供と育つ」。

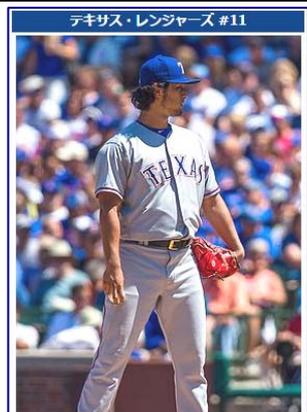
対話方式の談話をお考えのようでしたので、出席した方々のご質問に答える形をとりました。

地元『高野山少年野球クラブ』の保護者の方にもご参加いただき、30分と短い時間ではございましたが有意義で盛会な例会となりました。

今回企画していただきました、近藤本淳会員に感謝いたします。ありがとうございました。

ウィキペディアから抜粋

ダルビッシュ・セファット・ファリード・有(ダルビッシュセファット ファリード ゆう、英語: Sefat Farid Yu Darvish, 1986年8月16日)は、大阪府羽曳野市出身のプロ野球選手(投手)。右投右打。テキサス・レンジャーズ所属。愛称は「ダル」



創立 50 周年記念式典

高石ロータリークラブ

高石ロータリークラブは本年6月に創立50周年を迎えることとなり4月15日(土)南海グリルに於いて創立50周年記念式典・祝賀会を開催いたしました。

当日は、第2640地区より福井隆一郎ガバナーを始めとする地区役員の皆様、当クラブスポンサークラブの堺南ロータリークラブ、高石3RCの仲間でもある高師浜ロータリークラブ、羽衣ロータリークラブの会長幹事の皆様にお越しいただきました。そして第2620地区より我々の友好クラブである富士吉田西ロータリークラブ、山本会長をはじめ会員の皆様、さらに大勢の皆様のご臨席を賜りました。



当クラブは、1967年6月8日に堺南ロータリークラブをスポンサーとして誕生いたしました。創立当時から積極的に青少年奉仕活動が行われ、創立後10年間で2校のインターアクトクラブを提唱されました。この思いを受け継ぎ2012年には、ローターアクトクラブを提唱することができました。

1993年には地域の一般市民との交流を視点とした奉仕活動の一環として『東海自然歩道歩く会』が発足し1,340Kmを踏破され環境保全等に尽力されました。この活動がご縁で富士吉田西ロータリークラブと友好クラブとなり現在に至っております。



私共、創立50周年という記念すべき年に会長を務めさせていただき、大変感謝いたしております。当クラブは、チャーターメンバーが3名ご健在で、今も私たちクラブを支えて下さっております。今後も、チャーターメンバーや諸先輩方の思いを受け継ぎ、ロータリー活動に力を入れ「奉仕の精神と理想」の旗を掲げ、友情と情熱をもって乗り越えてまいりたいと思っております。

創立50周年記念事業は、アカ族支援事業として水飲み場と図書室の整備などを行いました。昨年11月に私を含め会員6名でタイ国チェンライを訪問し、浄水施設2基とパソコン5台などを寄贈してまいりました。大勢の皆様と交流をすることもできました。



祝賀会では、勇壮な堺和太鼓に勇気をもらいました。今まで積み重ねられてきた伝統と歴史の重みに対し感謝すると共に、創立60周年、70周年へと新しい歴史をつくっていきけるよう頑張りたいと思います。



最後になりましたが、これからも創立時の気持ちを忘れずに会員一同、高石ロータリークラブの発展のため、なお一層努力してまいりたいと思っておりますので今後ともよろしく願いたします。

創立40周年 記念例会

有田南ロータリークラブ
2016-2017年度 会長 坊岡 進

2016～17年度は有田南ロータリークラブ創立40周年という記念すべき年に当たり、40周年を記念する例会と事業も、御来賓の方々始め、先輩、同僚ロータリアンのお力添えで無事遂行する事が出来ました。当年度の会長の職を頂いた者として、ロータリーの友情に深く感謝と御礼を申し上げます。



さて、私どもは、1年前から組織を作り、それぞれが役割分担をしながら記念例会等準備を進めてまいりました。振り返りますと最も時間を費やしたことは、記念事業について何をすべきか、皆で意見を出し合ったこととあります。現在の不安定な社会情勢や経済状況を鑑み、「地域社会にとって喜ばれ、また形として残る何かを行いたい」という意見が大半を締めていましたところ、和歌山県の補助金事業として、各市町村に防犯カメラ設置を目的とした事業計画が提案されていることを知りました。地域の治安向上を目的として、繁華街、犯罪多発域、通学路等への防犯カメラ設置に協力する目的で、有田郡3町に対して細やかではありますが資金を寄贈して、記念事業とする事に致しました。

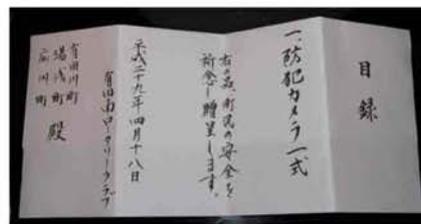
今後共身近な地域と共に歩めるロータリークラブでありたいと考えております。



福井隆一郎ガバナー様始め御来賓の方々



記念事業の目録を受ける上山湯浅町長



記念演奏会（ハープとフルートのデュオ）



創立40周年記念例会

平成29年4月18日(火) 於「橘家」

ロータリーカップ ジュニアゴルフ大会

田辺東ロータリークラブ



本大会は、当田辺東ロータリーが主催し、実行委員会のメンバーは全て当クラブ員で構成されています。3月28日にラビーム白浜G.C.で開催され、県内はもちろん、県外からは兵庫県・大阪府・奈良県の沢山のジュニアゴルファーの参加を頂き、晴天とはいえ、時折強風の吹く中ちびっ子達の一生懸命のプレーに多くの拍手が送られました。



参加生徒

この大会は「紀伊山地の霊場と参詣い道」が世界遺産登録されたのにちなんで開催されて、今年で12回目を向かえました。第1回大会、第2回大会はいろいろな方々の寄付や、実行委員会のメンバーのポケットマネーから運営費を捻出してきました。第3回大会からは、当クラブから、青少年育成のため、毎年補助金を頂き運営にあたっています。又、競技会場のラビーム白浜G.C.様には、毎年温かいご支援・ご協力を頂いています。



ジュニアゴルファーが競技を通じて、ゴルフのルールやエチケットそしてマナーの習得、並びにゴルフ技術の向上を目指し、ゴルフに限らず健全で健康・活発な子供たちになって欲しいという願いで続けられています。毎年子供たちの真剣な眼差しを見ると、とても清々しい気分になります。



来年も同時期に同会場で開催の予定です。



競技の説明をする実行委員



音でことばで、
ひろがる・つながる・ひびきあう
～和歌山市の子どもの
国語力向上をめざして～

和歌山城南ロータリークラブ

和歌山城南ロータリークラブでは、青少年奉仕活動として、和歌山市教育委員会のご協力をいただき「和歌山市子ども暗唱大会」を主催しています。

この大会は和歌山市内の小・中学生を対象にした日本語の暗唱大会で、子どもの国語力向上をめざしており、2016年12月10日（土）に和歌山ビッグ愛大ホールにて開催し、中学生14組43名、小学生20組206名が参加してそれぞれ群読部門、個人部門に分かれて熱気溢れる暗唱が繰り広げられました。



子ども達は元気いっぱい伝えたい言葉を、情熱的に真摯に発表し、それを他者に伝え、広げ、つなげることによって、人と響き合う喜びや温かさに触れるなど、かけがえのない体験を得ています。

先人たちが築き上げてきた詩歌、文学等を読むことは、美しい日本語の表現やリズム、人の深い情感、自然への繊細な感受性などに触れることであり、子どもの美的感性や情緒を培い、豊かな人間性を形成する上で重要なものです。

また、読むことを通して得た理解や感動、こころのふるえを、自らの音声で表現し、他者の情緒へと働きかけていく経験は、子ども個々の豊かな言語世界を構築するための学びになるとともに、人と人との関係のなかで互いの立場や考えを尊重しながら、ことばを通じてつながっていく喜びを体感する場となっていくと思います。

「読む」「話す」「聞く」等のすべての知的活動の基盤をなす国語の力を涵養するとともに、ことばと自らの音声言語によって意志や感情を伝え合うコミュニケーション能力の育成を図るひとつの機会とします。

また、これにより、次代を担う新世代の育成に寄与できるものと考えています。



ロータリー モニュメント

L. W. 号ブロンズ像・J R 串本駅前

串本ロータリークラブ 会長 南 慶一

本州最南端の串本には、外国船に関する2つの史実がある。1つは2年前の2015年、厳粛な遭難125年慰霊式典を挙行了したトルコ軍艦エルトゥールル号遭難事故である。他の1つは、ペリー提督が黒船4隻で鎖国の眠りを打ち破った62年前の1791年4月、アメリカ商船レイディ・ワシントン号が紀伊大島に寄航した史実なのだ。昨年2016年11月1日、地元高校生全員も参加して、日米修交225年の記念式典が、初めて盛大・有意義に実施されたのである。

我々、串本RCでは、地元住民も余り関心を示さなかったアメリカ商船寄航史実のPRに、寄航200年にあたる1991年から取り組んでいる。そしてクラブ創立20年の記念事業として、1995年5月13日JR串本駅前にレイディ・ワシントン号ブロンズ像を建立したのであった。

船のブロンズ像建立のアイディアは、当時唯一の女性会員の堀本京子氏の夫で、元和歌山県議会議員の故・堀本隆男氏による。我々のPR努力により、アメリカ商船寄航史実が徐々に広まってきている。そしてテレビ・新聞・雑誌等に本史実が取り上げられる際に、L. W. 号ブロンズ像の写真が必ず掲載されるのである。



田辺ロータリークラブ

会長 植田 英明

テーマ『ロータリーを深く語ろう ロータリーの活動を通じて ロータリーを楽しもう』

ロータリー歴の長い会員と新しい会員、会員以外の人にもロータリーを語ろう。そして各委員会で、何か一つでも新しい活動をしていただきたい。入会5年未満の会員にロータリーについて深く知ってもらえる場を提供する。ということの方針として会員の皆様と活動しています。

新会員は、これまで6名の方に入会いただいています。新会員の方々もみなさん出席もよく、本当に熱心に活動に参加いただいています。

今年も、福島県児童招待事業「出会いふれあい体験教室」にあたり上富田町青少年育成町民会議との連携事業や、3市町へのロータリー文庫の寄贈、去年に引き続き、「伏菟野（ふどの）の明日を考える会」の桜の苗木の支援を行いました。NHKのニュースで放送されましたが、新しいジャンパーを着て2月12日の日曜日に区民の皆さん方と植樹を行いました。



今年新たに、青少年奉仕委員会と社会奉仕委員会は、高校生の地域活動に対して支援していく事業を行いました。田辺高校、神島高校、熊野高校の3校の先生方と話し合いを持ち、高校生のみなさんの地域への活動を応援することでロータリークラブについて認知してもらい、将来のインターアクトクラブの設立に繋がればと思っています。

ロータリー情報委員会主催のインフォーマルミーティングも開催をしました。ロータリーについて語り合う場を提供して戴きました。また、会員からもっとロータリーを勉強する場を作ってくれないかという意見も聞いています。例会やその他の機会を設けて、ロータリー財団地域コーディネーターの村上パストガバナーやクラブの先輩方からロータリーとクラブの歴史について語り合う場を作っています。

野球部の甲子園大会前夜祭のお国自慢大会では優勝する事が出来ました。大変うれしいことでした。肝心の野球は京都伏見クラブに負けてしまいました。

田辺クラブは、人数も多いですが若い会員から長老と言われる会員の方まで好意と友情あふれる大変素晴らしいクラブです。良い伝統を引き継ぎ、新しい事業を行うことでよりロータリーの活動を活発に行っています。



白浜ロータリークラブ

会 長 足助 重賢

テーマ 『 会員増強にいかにして取り組むか 』

- 1 会員に対して一人の候補者を挙げてもらう。
- 2 新会員推薦の経過報告をして頂く。
- 3 例会の在り方の工夫をする（写真参照）



移動例会・平草原公園に於いての花見

新宮ロータリークラブ

会 長 温井 雄生

テーマ 『 花を咲かせよう 』



綺麗な花を咲かせたい 希望の花を咲かせたい
地域の人々に喜んでもらいたい 美しい心を育んでもらいたい
未来に希望を持ってもらいたい 夢を叶えてもらいたい
希望の種が、人々の心を和ませる花を咲かせられるように
私達は土になろう 豊かな大地になろう
水をあげ、光を与え、花を育ててあげる
のではなく、豊かな土になろう 肥沃な
大地となり 栄養となり 見守る立場になろう 花を育
てる土になろう



有田2000 ロータリークラブ

会 長 樋口 明

テーマ 『 共に生きる 』

本年度のテーマ・スローガンとして、「共に生きる」を挙げさせていただいています。

口頭のみでの発表で、本年度の運営方針には明記はしていませんが、目指す方向としてブレないためにも、始めに決定した目標です。

漠然とはしていますが、私にとってはメンバーの皆様と「共に学び、悩み、生きて喜ぶ」を目標に頑張っていきたいと思っています。



和歌山南ロータリークラブ

会 長 野上 成樹

テーマ 『 人として職業人として、奉仕の基本理念に立ち返ろう 』

和歌山南ロータリークラブは、1961年4月和歌山ロータリークラブをスポンサークラブとして、和歌山市内3番目のクラブとして会員数24名で誕生しました。それから56年を経た現在、諸先輩方のご努力により80名の2640地区2番目の会員を擁するクラブとして活動しております。本年度は、標記テーマの中でも特に、一昨年来事業化された青少年育成や子供シェルター援助にみられるように、「社会的弱者と言われる方々に貢献できる奉仕事業をさらに充実したい」として、「少年野球大会の主催」、「少年柔道大会への協力」、「児童養護施設への援助」、「施設退所後の子供たちが生活する自立援助ホームへの援助」、「施設退所後の進学生への奨学金支援」などの充実を図るとともに、青少年の短期交換留学生事業実施やしばらく途絶えていた長期交換留学生事業の再開にも力を入れています。また、先輩より代々受け継がれた「楽しくなければロータリーではない」を合言葉にクラブ会員相互の親睦と奉仕の認識を深め、地域社会・国際社会に役立つロータリークラブとして、・クラブ奉仕、・職業奉仕、・社会奉仕、・国際奉仕、・青少年奉仕、さらに充実した活動をしていきたいと考えております。



2016年12月23日(金・祝)ダイワロイネットホテル和歌山

2016-17年度クリスマス家族夜間例会

和歌山中ロータリークラブ

会 長 藤本 均

テーマ 『 楽しいロータリー活動を 』

今年度は「楽しく」をモットーに「楽しい例会」「楽しい親睦会」「楽しくできる奉仕」に取り組んでいます。2月には和歌山市内9RCインターシティミーティング(I.M.)ホストクラブとして、フィリピンダイケアセンター保育園建設をテーマに、サンペドロRC(フィリピン共和国・3820地区)ご一行様をお迎えし開催致しました。和歌山市内8ロータリークラブ会員皆様のご支援、ご協力により成功裏に終了し、合同懇親夕食会では相互の友好、感謝と奉仕精神を確かめ合う大変有意義な場となりました。

4月には和歌山城を散策後、夕食はフランス料理の「お花見親睦家族会」を行い、会員の絆を深める楽しい一日を過ごす事が出来ました。又次世代

ロータリアンの「育成」「会員増強」「地域交流」を目的とする特別出張例会も実施しロータリークラブの取り組みについて広報活動を続けています。



和歌山城散策 一の橋 枝垂桜前にて

2月11日開催のインターシティミーティング



合同懇親夕食会



今年度のお花見家族会



第2640地区 会員数・出席報告（2017年3月）

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	3月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	3月 出席率	平均 出席率
	16.7.1	3月末	3月	累計	3月	累計					16.7.1	3月末	3月	累計	3月	累計			
有田	27	25	0	2	1	4	5	85.14	84.54	那智勝浦	17	16	0	0	1	1	5	82.50	80.75
有田2000	18	18	0	0	0	0	4	84.72	90.12	堺利晶	8	0	0	0	0	8	0	0.00	0.00
有田南	31	30	0	1	0	2	3	92.30	89.30	大阪金剛	16	16	0	0	0	0	5	80.10	83.80
ワールド大阪	24	26	0	4	0	2	5	100.00	100.00	大阪狭山	11	13	0	2	0	0	4	98.00	95.10
Rotary E-Club Sunrise of Japan	16	20	0	5	0	1	2	85.00	89.83	りんくう泉佐野	17	17	0	0	0	0	4	90.63	89.69
御坊	42	42	0	1	0	1	5	75.12	80.04	堺	56	57	0	6	3	5	5	96.93	94.48
御坊東	16	19	0	3	0	0	4	67.11	77.27	堺東	27	27	0	0	0	0	3	96.15	95.41
御坊南	29	29	0	0	0	0	3	90.48	90.84	堺フラワー	13	3	0	0	0	10	2	100.00	85.00
羽曳野	14	15	0	3	0	2	5	80.72	90.99	堺泉ヶ丘	21	21	0	0	0	0	3	95.24	93.88
羽衣	15	15	0	0	0	0	4	86.60	81.30	堺中	22	22	0	0	0	0	4	81.25	78.51
橋本	52	50	0	0	1	2	4	95.79	94.62	堺北	30	31	0	2	0	1	4	90.31	90.45
岩出	26	28	0	2	0	0	4	87.50	89.74	堺おおいずみ	32	31	0	1	0	2	5	83.33	82.26
和泉	21	26	1	6	0	0	5	95.89	95.57	堺フェニックス	32	107	0	88	0	10	2	100.00	100.00
泉大津	39	41	0	4	0	2	5	90.52	91.48	堺清陵	22	21	0	0	0	1	4	88.89	89.50
泉佐野	27	26	0	1	2	2	4	89.58	94.98	堺南	11	11	0	0	0	0	3	96.67	96.32
和泉南	34	33	0	1	0	2	4	62.22	64.64	堺東南	10	9	0	0	0	1	4	93.65	87.00
海南	25	25	0	0	0	0	4	67.00	69.50	新宮	52	53	0	2	0	1	4	77.36	72.52
海南東	44	44	1	2	0	2	3	67.43	70.36	白浜	10	10	0	0	0	0	4	65.00	91.02
海南西	20	19	0	0	0	1	4	81.05	82.51	太子	13	16	0	3	0	0	4	73.40	82.70
貝塚	16	17	0	1	0	0	3	95.95	95.80	高石	27	28	0	1	0	0	3	76.62	75.40
貝塚コスモス	12	11	0	0	0	1	4	94.94	90.79	高師浜	14	13	0	0	0	1	3	92.31	91.37
関西国際空港	20	20	0	1	0	0	4	96.25	93.29	田辺	82	85	0	6	1	3	5	84.75	86.45
河内長野	21	20	0	2	0	1	5	88.90	86.30	田辺東	47	49	0	4	1	2	5	91.14	91.20
河内長野東	23	22	0	0	0	1	4	86.87	85.63	田辺はまゆう	42	42	0	3	1	3	4	72.23	77.30
河内長野高野街道	13	14	0	1	0	0	3	68.50	68.80	富田林	34	34	0	0	0	0	5	57.24	69.11
岸和田	30	29	0	0	0	1	5	81.85	80.91	富田林南	12	12	0	0	0	0	4	75.00	79.00
岸和田東	38	39	0	3	0	2	5	96.59	97.45	和歌山	64	66	0	4	2	2	4	83.24	80.01
岸和田南	11	10	0	0	0	1	4	90.00	85.58	和歌山アゼリア	32	32	0	1	0	1	3	73.82	81.82
粉河	18	18	0	0	0	0	5	97.33	97.51	和歌山東	42	43	0	3	1	2	4	86.30	87.45
高野山	17	17	0	0	0	0	4	86.50	83.69	和歌山城南	41	43	0	4	0	2	4	74.43	76.66
KUMATORI 向日葵	5	7	0	2	0	0	2	100.00	100.00	和歌山中	30	28	0	1	1	3	5	79.17	80.74
串本	11	12	0	1	0	0	4	85.42	79.65	和歌山北	36	37	0	4	0	1	3	78.04	74.75
松原	16	17	0	1	0	0	4	90.99	92.84	和歌山南	75	79	0	6	1	2	4	77.63	81.38
松原中	26	28	0	2	0	0	4	82.07	81.40	和歌山東南	44	42	0	0	0	2	4	84.37	86.01
美原	6	6	0	0	0	0	4	91.50	95.30	和歌山西	13	12	0	2	0	3	4	81.82	84.19

クラブ	7月1日 会員数				3月末 会員数				月平均 出席率	入会		退会	
	男性	1,689	女性	169	男性	1,757	女性	187		3月	累計	3月	累計
69	1,858				1,944				85.15	2	192	16	97

地区行事予定

2017年		5月 青少年奉仕月間 (Youth Services Month)	
日	曜日	行事(時間)	会場
13	土	日本青少年交換研究会 (米子会議) 5/13.14	米子コンベンションセンター
14	日	地区協議会	アパローム紀の国
20	土	第35回RYLA研修セミナー (第1日目)	和歌山県立白崎青少年の家
21	日	第35回RYLA研修セミナー (第2日目)	和歌山県立白崎青少年の家
		青少年交換委員会 第5回長期受入学生オリエンテーション 広島研修	厳島神社・原爆ドーム・平和記念資料館
28	日	RAC青少年交流会	浜寺公園
		青少年交換委員会 短期交換留学オリエンテーション	りんくう国際物流センター

2017-18年度テーマ 「ロータリー:変化をもたらす」

RI会長エレクト イアン H.S. ライズリー



国際ロータリー第2640地区

ガバナー事務所のご案内

〒590-0985 堺市堺区戎島町 4-45-1
 ポルタスセンタービル 1階 101号室
 TEL (072) 223-1000
 FAX (072) 223-1005
 URL : <http://rid2640g.com/fukui/>
 E-mail : fukui2016@wind.ocn.ne.jp

Rotary International Convention
 HOST ORGANIZATION COMMITTEE

米国・ジョージア州アトランタ
2017年6月10～14日
www.riconvention.org/ja



世界から ポリオをなくそう

人類のために支援しています。

www.rotary.org

**国際ロータリー
第2640地区**